編集後記

今月は原稿が集まるかどうか心配でしたが、加古さんが加古さんらしい文章を寄せてくれてうれしかったです。海老原君の文章を読んで「自然と話ができる人になりたい」というすてきなことばをつぶやいた学生のことを思い出しました。また私の先生が「自然は話をしようとしている、こちらが聞けるようになることですよ」とおっしゃったことも。子供は文字通りのことばを聞こうとしますが、「聞く」というのはことばに限らない。私たちは感覚をとぎすまし、さまざまな自然の声を聞こえるようにしたい（高槻）。